

全 社 協

Action Report

熊本地震第 6 報

2016（平成 28）年 4 月 26 日

社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**
Japan National Council of Social Welfare
(全社協 ぜんしゃきょう)

政策企画部 広報室 z-koho@shakyo.or.jp
TEL03-3581-4657 FAX03-3580-5721
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル

※熊本県熊本地方を震源とする地震についての情報をお送りします。

「平成 28 年熊本地震」の被害状況、支援の取り組み

熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード 7.3 の地震が発生(4 月 16 日(土)1 時 25 分頃)し、震度 1 以上の地震は 26 日までに 900 回以上に上り、現在も地震活動が続いています。また、熊本県内の避難者数は約 5 万人となっています。(25 日 13:30 現在)

全社協では、「平成 28 年熊本地震福祉対策本部」を 18 日に設置し、全社協構成組織及び関係機関と連携して、被害状況やニーズを把握するとともに、被災地への支援活動についての情報提供を行ってまいります。

■ 社協・ボランティア関係

○災害ボランティアセンターの運営支援状況(九州ブロックによる支援)

・九州ブロックでは相互応援協定に基づき、各県市町社協より次のとおり、職員を 4 月 21 日(木)から熊本県内の各社協に派遣し、支援を行っています。第 1 クールから第 3 クールまで延べ 67 名が、各被災地にて運営支援及び体制準備等の支援にあたっています。派遣実績は以下のとおりです。

	第1クール (4月21日 ～4月25日)	第2クール (4月25日 ～4月29日)	第3クール (4月28日 ～5月8日)	合 計
福岡県社協	2名	2名	4名	8名
佐賀県社協	2名	2名	4名	8名
大分県社協	2名	2名	4名	8名
宮崎県社協	2名	2名	4名	8名
鹿児島県社協	2名	2名	4名	8名
沖縄県社協	2名	2名	4名	8名
長崎県社協	2名	1名	4名	7名
福岡市社協	2名	2名	2名	6名
北九州市社協	2名	2名	2名	6名
合 計	18名	17名	32名	67名

■ 支援活動レポート

▶ 全国保育士会

- ・4月16日の本災後、一部の保育園では、水道の安全性が保証できないため、18日から、給食が作れないという条件で、子どもを受入れ、また、夜間、子どもが退所後、避難所の高齢者の方がたが保育園に泊まっている。
- ・熊本県保育協議会保育士会は、被災地で子どもの出前保育を実施するため、近隣の保育園へ呼びかけ、保育士のボランティアを募集。
- ・応募してきた保育士により、4月25日午後から、益城町で出前保育を実施。
- ・地震で住宅等が被害をうけ、片付けを行っている家庭等の子どもを預かる出前保育を行っている。
- ・午前、午後1時間半ずつ保育を行っている。
- ・また、避難所においては、保護者のストレスを緩和するため、保育士が親へ声を掛けてまわり、必要に応じて出前保育を実施している。

■ 義援金の募集開始

▶ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

- 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会では、被災地の地域包括・在宅介護支援センターに対する義援金及びセンターへの応援活動を支援することを目的とする義援金募集について、都道府県・指定都市地域包括・在宅介護支援センター協議会に協力を要請し、県・市内の会員センターへの周知を依頼した。

【義援金募集期間・送金先】

・募集期間:平成 28 年 4 月 25 日～5 月 31 日

振込口座:三井住友銀行 東京公務部 普通預金 No.175099

口座名義:全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 義援金口
会長 青木佳之

※振込手数料はご負担いただきますようお願い致します。